

ボラ連だより 第3号



発行元：宗像市福祉ボランティア活動連絡協議会
TEL：0940-37-4100（宗像市ボランティアセンター）

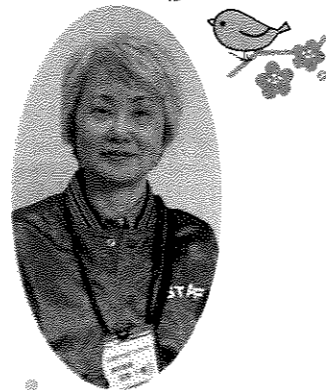
開催！ 平成30年度「ふくおかきずなフェスティバル」

ボラ連は、今年も、2月17日（日）春日市「クローバープラザ」で
開催された”きずなフェスティバル”に総勢26人が参加しました



ボラ連から参加された皆さん（会場前にて）

坂梨千尋事務局長
フェスティバルの
実行委員として参加、
分科会を担当し
活躍されました



ふくおかきずなフェスティバル 参加報告

今回は、建物の改修工事中なので、例年、一同に
集まるオープニング、式典及び記念講演が、クローバーホールで行われた高齢者分科会
以外は各々分科会別の会場でモニター画面を見ながらの開催となりました。

まずはオープニングで、大谷小学校ママさんコーラス「プリティウーマン」の合唱があり、
ソプラノ・メゾ・アルトとパートがしっかりしていて、「日頃随分練習をしているのでは」と、久々に
感動しました。

記念講演では「ご近所の底力、あなたの力で街が輝く」のテーマで、元NHKアナウンサーの
堀尾正明さんが、明るく元気な声とユーモラスな話し方で、開場を魅了しました。オレオレ詐欺の
話では、軽妙なしゃべりで聴衆をだまし、さすがだなと思いました。（堀尾さんは若いころNHK
北九州放送局に勤務していました）

午後からは、それぞれ五つの分科会（高齢者・障がい児者・子育て子ども支援・災害・環境）に
分かれ、コーディネーターのもと、事例発表がありました。分科会が終了後、ボラ連参加者の記念
写真撮影をして、16時頃無事メイトムに到着し解散しました。

参加できなかったボラ連会員さんも、来年は是非ご参加いただき、年に一回、福岡県の
ボランティア同志、仲間意識を作り上げる機会となれば幸いです。（文責：高岡）

ボラ連役員・運営推進委員から離任にあたって一言

総会を以って役員・運営推進委員の任期（2年）が終了します。



Q. 「任期中、どうでしたか？」

高岡会長

「運命は自ら招き、境遇は自ら造る」の
重さを学びました。

吉武会計

パソコンの操作に
悪戦苦闘の5年でした。

坂梨事務局長

事務が大変でしたが、
皆様の笑顔が褒美でした。

国生運営推進委員

慌ただしくも新しい
一步を踏み出した2年
でした！

皆様
2年間
お疲れ
様でした

関本運営推進委員

皆様が熱心に
活動されているのが
わかりました。

後藤運営推進委員

この先も「はひふへほ」の
「ボラ連」をお願いします。

秋吉運営推進委員

多くの素敵な方々に
出会えたことに感謝です。

「ボラ連だより」の愛称… 「あ・し・た」に決定！

「ボラ連だより」の愛称（別名）を、運営推進委員会で
慎重に選考していましたが、「あ・し・た」に
決定しました。

「あ・し・た」は、

- ① ボランティアにあたって、自分と相手を
（あ）…愛する、（し）…信じる、（た）…楽しむ
- ② 明るい未来の「明日…あした」という意味を
込めています。

新年度から使用しますので、
引き続きご愛読をお願いします。

編集後記

H30年度、「ボラ連だより」を復活し、4回
（復活版、第1・2・3号）
発行しました。

多くの方のご協力を得
て作成しましたが、不十分
な点をご容赦ください。

新年度も、ボラ連の活動
やイベント、各グループ
について紹介して行きます。
掲載してほしいことなど
ありましたら、ボラ連に
ご連絡ください。